



キャリア教育

【キャリア教育】…玉小では

前号(第9号)では、学力向上の取組のひとつを話しました。今号(第10号)では、学力はもちろん、みなさんの生活の基盤となる取組について話します。それは【キャリア教育】です「キャリア教育」…昨年度も何度か学校だよりに書きました。

みなさんの教室には【玉小キャリアパワー】という右の掲示物が貼られています。

保護者の方々には、PTA総会で「【キャリア教育】を学校経営の基盤に据える」と話しました。

では一体【キャリア教育】ってどんな教育でしょうか？
○文部科学省では【キャリア教育】は

1～4年	5・6年生
玉小キャリアパワー	玉小キャリアパワー
なかよしパワー	かかわる力
がんばりパワー	見つめる力
チャレンジパワー	挑戦する力
やくだてパワー	つなげる力

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通してキャリア発達を促す教育

となっています。

要するに【キャリア教育】は

将来、自立した大人になるために必要な力をつける教育

です。

考えてみると、人は様々な場面で様々な立場や役割があります。年齢があがるとその立場や役割が多くなります。例えば、みなさんは学校生活では「児童」、お家に帰れば「子ども」、仲間という時には「友達」です。私で言えば、学校では「校長」、家庭では「子ども」「夫」「父」、地域では「近所のおじ(い)さん」「自治会の人」「少年団の先生」など、場面によって様々な立場や役割があります。キャリア教育では、それぞれの場面で自分の立場や役割をしっかりと果たすために必要な力(例えば人とコミュニケーションをとる力、協力しようとする力、課題を見つけて、解決する力、自分の責任を果たす力など)を体験や活動を通して身につけていきます。

○具体的にはどんな力をつければ良いの？

➡大きく分けると4つの力があります。

○人間関係形成・社会形成能力…人とともに社会を生きる力



国では	みなさんにこんなことができるようになってほしい(玉小全体計画より)			
こんな力	キャリアパワー	低学年	中学年	高学年
<ul style="list-style-type: none"> 他者を理解する力 他者に働きかける力 コミュニケーションスキル チームワーク リーダーシップ 等	<ul style="list-style-type: none"> なかよしパワー かかわる力 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを話すことができる。 友達の気持ちを考えられる。 あいさつや返事をする。 友達と仲良く遊び親切にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちの話を聞いたり、自分の考えを話したりしながら、学習や活動に取り組む。 あいさつや返事を進んでする。 友達のよいところを認め、励まし合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に話し合い、自分と異なる意見を理解しようとする。 気持ちのよいあいさつや返事を進んでする。 互いに認め合い、協力して活動しようとする。



○自己理解・自己管理能力…自分を知り、コントロールする力

国では	みなさんにこんなことができるようになってほしい(玉小全体計画より)			
こんな力	キャリアパワー	低学年	中学年	高学年
<ul style="list-style-type: none"> 自己の役割の理解 前向きに考える力 自己の動機づけ 忍耐力 ストレスマネジメント 主体的行動 等	がんばりパワー 見つめる力	<ul style="list-style-type: none"> 決められた時間や約束を守る。 自分の好きなことや好きなものをもつ。 してよいことと悪いことが分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のよいところを見つける。 してはいけないことが分かり、自制することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のよいところに気付き、自分らしさを生かし、行動する。 善悪の判断をし、行動することができる。



○課題対応能力…課題を見つけ、解決する力

国では	みなさんにこんなことができるようになってほしい(玉小全体計画より)			
こんな力	キャリアパワー	低学年	中学年	高学年
<ul style="list-style-type: none"> 情報の理解・選択・処理等 本質の理解・原因の追究・課題発見 計画立案・実行力 評価・改善 等	チャレンジパワー 挑戦する力	<ul style="list-style-type: none"> めあてや計画を立てて活動する。 学習の仕方を身に付け、取り組むことができる。 係や当番の仕事を理解し、割り当てられた仕事をする 	<ul style="list-style-type: none"> 自分なりに学習や活動の計画を立て、取り組むことができる。 係や当番活動に進んでかかわることができる。 みんなで話し合い、解決方法を見いだすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習や活動の計画を立て、解決に向けて努力することができる。 学習や活動に必要な情報を探することができる。 係や当番活動に積極的にかかわり、工夫しようとする。



○キャリアプランニング能力…【なりたい自分】を創りあげる力

国では	みなさんにこんなことができるようになってほしい(玉小全体計画より)			
こんな力	キャリアパワー	低学年	中学年	高学年
<ul style="list-style-type: none"> 学ぶこと・働くことの意義や役割の理解 多様性の理解 将来設計 選択 行動と改善 等	やくだてパワー つなげる力	<ul style="list-style-type: none"> 学んだことを活かすことができる。 身近で働く人々の様子が分かり、その大切さに気付くことができる。 係や当番の仕事に取り組み、仕事の意味が分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画づくりの必要性に気づき、作業の手順が分かる。 学ぶこと、働くことの意義や役割を知る。 自分の仕事に責任をもち、最後までやり通そうとする。 将来の夢や希望について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の夢や目標をもち、それに向かって今、できることを考える。 様々な職業について興味をもち、その大切さや役割が分かる。 学んだり体験したりしたことと生活や社会との関連を考える。

キャリア教育は「学校の全ての教育活動で行うこと」となっています。授業、給食、清掃、学校行事…学校で行われていることの前に「何のために」をつけて考えると、キャリア教育で育てる力がうかんできます。(何のために給食や清掃当番をするのか) (何のために話し合いをするのか) (何のために目標シートを作るのか) …全ての教育活動に目的があり、それぞれの活動は、キャリア教育を通して「自立した大人」になるために行っています。みんなも「何でやらんといけんのん？」という思いがわいたときに、上の表を見て「この力をつけるためにやっているんだ。それが大きくなった【自立した自分】につながっているんだ。」と考えたら、行う意味が分かると思います。

自分・自分たちから取り組みましょう！